

質問	アトルバスタチン錠 5mg の無包装状態での安定性は？
回答	<p>アトルバスタチン錠 5mg の無包装状態における安定性を確認した結果、温度に対する安定性では、2 ヶ月目の時点で類縁物質の増加（規格外）が認められました。また、溶出率及び含量のわずかな低下が認められました。</p> <p>湿度に対する安定性では、1 ヶ月目の時点で類縁物質の増加（規格外）が認められました。また、硬度低下（規格内）が認められました。</p> <p>光に対する安定性では、120 万 Lux・hr の時点で類縁物質の増加（規格外）が確認されました。また、溶出率及び含量のわずかな低下が認められました。</p> <p>詳しくは添付のデータをご覧ください。</p>
参考資料	【アトルバスタチン錠 5mg「ケミファ」】 無包装状態における安定性に関する資料